

令和 5 年 5 月 21 日現在

機関番号：62501

研究種目：基盤研究(B)（一般）

研究期間：2020～2022

課題番号：20H01318

研究課題名（和文）格・式研究を踏まえた日本古代社会像の再構築

研究課題名（英文）Reconstruction of the Image of Classical Japanese Society Based on Kyaku and Shiki Studies

研究代表者

小倉 慈司 (OGURA, Shigeji)

国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・教授

研究者番号：20581101

交付決定額（研究期間全体）：（直接経費） 13,700,000円

研究成果の概要（和文）：本研究は、最新の写本研究を踏まえて『類聚三代格』と『延喜式』という9～10世紀の基本史料テキストに再検討を加えることにより、古代社会を広い視野から捉え直し、その展開過程の解明を図ることを目標とする。

『類聚三代格』と『延喜式』は古代の法制である律令格式のうちの「格」と「式」にあたるが、これまで写本研究が充分になされないまま本文利用がなされてきた。近年進んだ両史料の写本研究を踏まえ、新たな本文校訂を進めつつ、それを踏まえて新たな古代社会像の再構築をめざす。

研究成果の学術的意義や社会的意義

『延喜式』の写本系統研究を進め、それに基づき、全体の五分の一程度について、新たな校訂文を作成し、査読誌に投稿あるいは、ネット（デジタル延喜式）での公開を開始した。『類聚三代格』は全3巻となる校訂本の出版を計画しており、翻刻・校訂方針の検討を進め、その第1巻については2023年度中に入稿することとした。

『延喜式』『類聚三代格』新校訂の公開が進むことにより、日本古代史のみならず、技術史等の関連分野にも大きな影響を与えるものと考えている。

研究成果の概要（英文）：This study aims to reconsider the basic historical texts of the ninth and tenth centuries, "Ruiju Sandai Kyaku" and "Engi shiki," based on the latest manuscript research, in order to reconsider the Japanese classical period from a broad perspective and to elucidate its development process.

"Ruiju Sandai kyaku" and "Engi shiki" are two of the Ritsuryo code, an classical legal system, but until now they have been used without sufficient manuscript research. This project aims to reconstruct a new image of the Japanese classical period based on the manuscripts of these two historical documents while making new revisions of the text based on the recent progress in manuscript research.

研究分野：日本古代史

キーワード：日本古代史 史料学 延喜式 類聚三代格 平安時代

## 1. 研究開始当初の背景

『延喜式』は日本古代史の基本史料であるにもかかわらず、写本・版本研究が充分になされないままであったため、代表者は科研費基盤研究(B)16H03485「史料学的検討を重視した『延喜式』の基礎的研究」にて写本系統研究を進め、近衛家旧蔵本が書写時期は下るものの、以前より善本とされている国立歴史民俗博物館土御門家旧蔵本と大変近い関係にあること、巻5については近世写本はすべて同一系統であり、それは一条家卷子本とも近い関係にあること、九条家冊子本や一部の版本にそれら現存の近世写本とは別系統の写本による書入れがなされていることを発見し、また土御門家旧蔵本の書写態度は巻によって異なり、文亀3年(1503)吉田兼俱進献本を祖本とする巻9・10の近世写本の中では、京都国立博物館本および壬生家旧蔵本がより良質な写本と判断されることなども明らかにした。

また同じく日本古代史の基本史料である『類聚三代格』については、科研費基盤研究(B)26284099「『類聚三代格』の史料学的研究」に分担者として加わり、やはり一般に使用される新訂増補国史大系本刊行以降の史料学的研究に基づいた新しい校訂本作成の必要性を痛感した。

## 2. 研究の目的

本研究では、最新の写本研究を踏まえて『類聚三代格』と『延喜式』という9～10世紀の基本史料テキストに再検討を加えることにより、古代社会を広い視野から捉え直し、その展開過程の解明を図ることを目標とする。

『類聚三代格』と『延喜式』は古代の法制である律令格式のうちの「格」と「式」にあたるが、これまで写本研究が充分になされないまま本文利用がなされてきた。近年進んだ両史料の写本研究を踏まえ、新たな本文校訂を進めつつ、それを踏まえて新たな古代社会像の再構築をめざす。9～10世紀は、以前より古代日本にとって大きな転換期であると考えられてきた。それは律令制の導入によって示された社会建設・制度設計が消化されつつ、実態に合わせて社会により適的な形に修正され、独自の日本的な制度社会が形づくられる過程として理解されてきたが、近年では加えて民間の交易活動も注目されるようになり、東アジア、さらには東部ユーラシア世界のなかで日本列島を捉えようという視点も高まっている。また地震や火山噴火等、自然災害への関心も高まり、世界的な環境・社会変動のなかで考えていこうとする見方もある。しかしこのような研究状況にもかかわらず、研究の基礎となるべき文献史料については十分な再検討がなされないままになっている。新たな視点で史料を見直し、研究を発展させる基本条件を整備することを第一の目的とする。

## 3. 研究の方法

『延喜式』については、一部の巻を除き、基本的には土御門家旧蔵本を底本とし、九条家旧蔵本等の古写本と、近世写本のうち近衛家旧蔵本・京都国立博物館本・壬生家旧蔵本・国立公文書館所蔵慶長写本・天理大学附属図書館所蔵梵舜等書写本との校異を調査して、校訂本を作成する。『延喜式』撰上当時の本文復元を目標としつつ、できる限り意をもって写本の文字を改めることはしないよう心がける。全50巻内、15巻程度の校訂文完成と一部現代語訳・英訳の着手を目標とする。完成した校訂文等は、査読誌への掲載や「デジタル延喜式」(<https://khirin-t.rekihaku.ac.jp/engishiki/>)での公開を目指す。

また『類聚三代格』については12巻本の巻序に従うこととし、金沢文庫本が現存する巻(巻5・12)は金沢文庫本を底本として前田育徳会尊経閣文庫所蔵前田家旧蔵本を対校本に(巻5は東北大学図書館所蔵狩野文庫本も加える)、金沢文庫本系統の近世写本が残る巻(巻1・3・7・8)は天理大学附属図書館所蔵水谷川家旧蔵本を底本として宮内庁書陵部所蔵鷹司家旧蔵本・東山御文庫冊子本・前田家旧蔵本を対校本に(巻1・3は狩野文庫本、さらに巻3は天理大学附属図書館所蔵観智院旧蔵本と早稲田大学図書館所蔵中御門家旧蔵本を加える)、残りの巻2・4・6・9・10・11は前田家旧蔵本を底本(巻2・4・6は狩野文庫本を対校本として加える)とすることとした。また必要に応じ、『弘仁格抄』『政事要略』『明文抄』『新撰年中行事』や六国史等も参照する。

なお、「延喜式関係論文目録」データベースもデータを追加し、古代史研究者等への便宜を図るほか、若手研究者・海外研究者の育成にも努めたい。

## 4. 研究成果

### 『延喜式』校訂

COVID-19の流行により、当初、史料調査および対面の研究会ができなかったが、最終的に巻5・9・10・11・14・17・21・24・29・37・39・41の校訂本文を完成させることができた。このうち巻5・11・14・17・39については査読誌に掲載し、また巻5・11・14・17・39については後述する「デジタル延喜式」にてネット公開した。巻11・17・39については現代語訳も作成し、査読誌に掲載したり、「デジタル延喜式」にてネット公開をおこなっている。さらに巻37・

39 については英訳を作成し、巻 39 正親については「デジタル延喜式」にてネット公開、巻 37 と巻 39 内膳については査読誌に投稿している段階である。

#### 『類聚三代格』校訂

実際に校訂作業を進めていくにあたって、まず巻 1 の素原稿をもとに校訂方針の検討を行ない、ついで巻 2 における仏教関係史料の扱いと校訂への反映のあり方について、写本欠損部分の多い巻 4 の翻字方針等について集中的に検討をおこなった。2023 年度中に巻 1～8 (3 分冊中の第 1 冊と第 2 冊) までの原稿を整理することを確定させた。

#### 延喜式関係論文目録データベースの更新

延喜式関係論文目録([https://www.rekihaku.ac.jp/up-cgi/login.pl?p=param/boed/db\\_param](https://www.rekihaku.ac.jp/up-cgi/login.pl?p=param/boed/db_param)) は 2019 年 3 月に 14,185 件にて開始したが、その後、更新を重ね、2021 年 12 月までに 77,910 件を公開した(主に著者名の 1 字目の読みが「さ」行まで)。2022 年 4 月に CiNii Articles が CiNii Research に統合されたことにより、当データベースの仕様も変更する必要が生じ、その修正を行なっているため、追加データの公開にはいたらなかったが、データ数自体は 2022 年度末までに 36,748 件を追加し、合計 114,658 件となっている。2023 年度早期にデータの更新公開を目指したい。

#### 「デジタル延喜式」の公開

人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「総合資料学の創成と日本歴史文化に関する研究資源の共同利用基盤構築」「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」の協力により、2022 年 4 月に『延喜式』写本画像と校訂文・現代語訳・英訳の公開をめざすデータベース「デジタル延喜式」を作成公開(巻 5 校訂文、巻 11 校訂文・現代語訳、巻 14 校訂文、巻 17 校訂文・現代語訳、巻 39 正親校訂文・現代語訳・英訳)したが、引き続きデータの追加・修正に努め、2023 年 3 月に巻 39 内膳と巻 41 弾正台の校訂文を追加した。当初は紙媒体公開用のデータを TEI に置き換えれば良いとの認識であったが、実際には紙媒体の校訂と TEI の校訂とは異なる論理で作成が必要があることに気づき、現状は公開と修正検討を並行しつつ進めている段階である。

#### 国際研究集会の開催

海外の日本古代史研究者育成を目的として、英訳を進めつつ、ワークショップを開催し、2021 年 12 月 18～19 日にオンラインではあるものの、国際研究集会「国境を越える『延喜式』」を開催した。参加者数 56 名(うち外国人研究者 19 名)。

#### 史料学講演会の開催

史料学への関心や知識を深めるため、若手研究者を主対象として、2021 年度に 2 回、2022 年度に 1 回、オンラインによる史料学講演会を開催した。

第 1 回 2021 年 7 月 3 日(土)13:00～16:00 講演会「古代典籍写本調査から史料学・地域歴史文化遺産の構想へ」(講演者：石上英一東京大学名誉教授)(「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」・東京大学史料編纂所共催)於東京大学史料編纂所+オンライン 参加者総数 88 名  
第 2 回 2021 年 10 月 2 日(土) 13:00～16:00 講演会「古記録の筆録と書写・部類・流布 - 『小右記』書写本を中心に(附)史料集の翻刻を考える」(講演者：加藤友康東京大学名誉教授)(「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」・東京大学史料編纂所共催)於東京大学史料編纂所+オンライン 参加者総数 100 名

第 3 回 2022 年 9 月 23 日(金)13:00～16:00 講演会「私の古代史研究と史料学」(講演者：熊谷公男東北学院大学名誉教授)於国立歴史民俗博物館+オンライン 参加者総数 55 名

第 1 回・第 2 回はまとめて 2022 年 3 月に、第 3 回は 2023 年 3 月に講演会記録集を刊行した。

## 5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計49件（うち査読付論文 25件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 15件）

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太                         | 4. 巻<br>72(4)     |
| 2. 論文標題<br>伊勢と三重 「国」から「郡」へ             | 5. 発行年<br>2022年   |
| 3. 雑誌名<br>地方史研究                        | 6. 最初と最後の頁<br>4-7 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし          | 査読の有無<br>無        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-         |

|  |                    |
|--|--------------------|
| 1. 著者名<br>中村光一                         | 4. 巻<br>1          |
| 2. 論文標題<br>『続日本紀』「藤原良継薨伝」の再検討          | 5. 発行年<br>2022年    |
| 3. 雑誌名<br>奈良時代政治史研究                    | 6. 最初と最後の頁<br>9-11 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし          | 査読の有無<br>無         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-          |

|                                       |                     |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                        | 4. 巻<br>235         |
| 2. 論文標題<br>殯宮儀礼の主宰と太后 - 女帝の成立過程を考える - | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告               | 6. 最初と最後の頁<br>25-58 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である） | 国際共著<br>-           |

|   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                                | 4. 巻<br>235           |
| 2. 論文標題<br>古代の文字文化とジェンダーに関する覚書 東アジアと地域社会の視点から | 5. 発行年<br>2022年       |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告                       | 6. 最初と最後の頁<br>117-124 |
| 掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）<br>なし                 | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている（また、その予定である）         | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>29          |
| 2. 論文標題<br>日本古代木簡の型式分類と機能的分類           | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>木簡と文字                        | 6. 最初と最後の頁<br>61-75 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>山口えり                         | 4. 巻<br>278           |
| 2. 論文標題<br>古代の東国における陰陽師                | 5. 発行年<br>2022年       |
| 3. 雑誌名<br>アジア遊学                        | 6. 最初と最後の頁<br>176-180 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>719         |
| 2. 論文標題<br>重見泰著『日本古代都城の形成と王権』          | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>日本史研究                        | 6. 最初と最後の頁<br>61-67 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>892         |
| 2. 論文標題<br>吉村武彦著『日本古代の政事と社会』           | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>日本歴史                         | 6. 最初と最後の頁<br>75-77 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名<br>河合佐知子                                 | 4. 巻<br>131(9)        |
| 2. 論文標題<br>新刊紹介『高群逸枝 1894-1964-女性誌の開拓者のコスモロジー-』 | 5. 発行年<br>2022年       |
| 3. 雑誌名<br>史学雑誌                                  | 6. 最初と最後の頁<br>100-101 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                  | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である)           | 国際共著<br>-             |

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>540       |
| 2. 論文標題<br>額田寺伽藍並条里図                   | 5. 発行年<br>2022年   |
| 3. 雑誌名<br>文部科学通信                       | 6. 最初と最後の頁<br>2-2 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-         |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>162         |
| 2. 論文標題<br>「大化改新」と「韓政」                 | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>本郷                           | 6. 最初と最後の頁<br>17-19 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太                             | 4. 巻<br>17        |
| 2. 論文標題<br>行基を必要としたもの                      | 5. 発行年<br>2022年   |
| 3. 雑誌名<br>近現代日本における「皇室と福祉事業」に関する研究会ニューズレター | 6. 最初と最後の頁<br>1-2 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし             | 査読の有無<br>無        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である)      | 国際共著<br>-         |

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>547       |
| 2. 論文標題<br>一代要記残簡 水戸黄門の贈り物             | 5. 発行年<br>2023年   |
| 3. 雑誌名<br>文部科学通信                       | 6. 最初と最後の頁<br>2-2 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-         |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太                         | 4. 巻<br>163         |
| 2. 論文標題<br>仁明天皇の時代 音楽史のなかで             | 5. 発行年<br>2023年     |
| 3. 雑誌名<br>本郷                           | 6. 最初と最後の頁<br>24-46 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>269           |
| 2. 論文標題<br>岡田莊司著 『古代天皇と神祇の祭祀体系』        | 5. 発行年<br>2023年       |
| 3. 雑誌名<br>神道宗教                         | 6. 最初と最後の頁<br>167-174 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>14        |
| 2. 論文標題<br>前白木簡は前で申したのか                | 5. 発行年<br>2023年   |
| 3. 雑誌名<br>桐壘                           | 6. 最初と最後の頁<br>2-3 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-         |

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1. 著者名<br>井上 正望                                       | 4. 巻<br>130         |
| 2. 論文標題<br>古代・中世移行期における天皇の変質                          | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>史学雑誌  | 6. 最初と最後の頁<br>38～63 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>10.24471/shigaku.130.4_38 | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                | 国際共著<br>-           |

|  |                    |
|--|--------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司 (程茜訳)                   | 4. 巻<br>32         |
| 2. 論文標題<br>古代天皇与神祇祭祀                   | 5. 発行年<br>2022年    |
| 3. 雑誌名<br>日本学研究                        | 6. 最初と最後の頁<br>3-27 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-          |

|   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名<br>小風尚樹, 中村覚, 永崎研宣, 渡辺美紗子, 戸村美月, 小風綾乃, 清武雄二, 後藤真, 小倉慈司 | 4. 巻<br>2021          |
| 2. 論文標題<br>相互運用性を高めた日本歴史資料データ実装                               | 5. 発行年<br>2021年       |
| 3. 雑誌名<br>じんもんこん2021論文集                                       | 6. 最初と最後の頁<br>294-301 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                                | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                        | 国際共著<br>-             |

|  |                    |
|--|--------------------|
| 1. 著者名<br>中村光一                         | 4. 巻<br>42         |
| 2. 論文標題<br>上野三碑は語る                     | 5. 発行年<br>2021年    |
| 3. 雑誌名<br>日本史学集録                       | 6. 最初と最後の頁<br>1-12 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-          |



|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>11          |
| 2. 論文標題<br>天平期の疫病と風損 - 国家による対策と地域 -    | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>静岡県地域史研究                     | 6. 最初と最後の頁<br>61-84 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>16            |
| 2. 論文標題<br>古代日本における人面墨書土器と祭祀           | 5. 発行年<br>2021年       |
| 3. 雑誌名<br>東西人文                         | 6. 最初と最後の頁<br>301-305 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>26            |
| 2. 論文標題<br>日本出土の古代木簡 戸籍と木簡             | 5. 発行年<br>2021年       |
| 3. 雑誌名<br>木簡と文字                        | 6. 最初と最後の頁<br>327-334 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|                                       |                       |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                        | 4. 巻<br>232           |
| 2. 論文標題<br>出土文字資料から見た払田柵の機能           | 5. 発行年<br>2022年       |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告               | 6. 最初と最後の頁<br>277-286 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>山口えり                         | 4. 巻<br>264・265     |
| 2. 論文標題<br>『日本三代実録』にみえる告文について          | 5. 発行年<br>2022年     |
| 3. 雑誌名<br>神道宗教                         | 6. 最初と最後の頁<br>49-75 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|                                       |                     |
|---------------------------------------|---------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                        | 4. 巻<br>3           |
| 2. 論文標題<br>かな日記と『土佐日記』                | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>REKIHAKU                    | 6. 最初と最後の頁<br>31-33 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-           |

|  |                  |
|--|------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>859      |
| 2. 論文標題<br>西本昌弘編著『日本古代の儀礼と神祇・仏教』       | 5. 発行年<br>2021年  |
| 3. 雑誌名<br>歴史評論                         | 6. 最初と最後の頁<br>94 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無       |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-        |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>河合佐知子  | 4. 巻<br>4           |
| 2. 論文標題<br>「女院」から見直す日本史 Rethinking Japanese History through Examining Premier Royal Ladies (Nyoin) | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>REKIHAKU   | 6. 最初と最後の頁<br>56-57 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし   | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   | 国際共著<br>-           |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太   | 4. 巻<br>129(10)     |
| 2. 論文標題<br>歴史叙述のなかの「継体」                                | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>史学雑誌   | 6. 最初と最後の頁<br>55-76 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>10.24471/shigaku.129.10_55 | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である)                  | 国際共著<br>-           |

|                                       |                       |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太                        | 4. 巻<br>121(11)       |
| 2. 論文標題<br>景行紀の二人の皇后 : 婚姻伝承からみた国内統合   | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>国学院雑誌                       | 6. 最初と最後の頁<br>122-139 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>39(4)       |
| 2. 論文標題<br>前近代の年号 決定方法とその出典, 意味        | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>日本語学                         | 6. 最初と最後の頁<br>22-31 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>河合佐知子・遠藤基郎                   | 4. 巻<br>45          |
| 2. 論文標題<br>建長二年十月宣陽門院領六条殿分公事注進状の成立     | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>鎌倉遺文研究                       | 6. 最初と最後の頁<br>24-27 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1. 著者名<br>河合佐知子   | 4. 巻<br>228         |
| 2. 論文標題<br>The “Royal Family Roster and Payroll Office Protocols” and Exploring Gender Power Relations at the Heian Court, 『延喜式』第39巻「正親司」の史料的价值を英語圏に伝えるために ジェンダー的視点を取り入れて | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告   | 6. 最初と最後の頁<br>41-54 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし  | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)  | 国際共著<br>-           |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>99          |
| 2. 論文標題<br>コメント 古代王権論からみた天皇の位置づけ       | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>民衆史研究                        | 6. 最初と最後の頁<br>51-58 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>76          |
| 2. 論文標題<br>古代の郡と郷をさぐる 下総国印旛の事例を中心に     | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>千葉史学                         | 6. 最初と最後の頁<br>13-14 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>242       |
| 2. 論文標題<br>五世紀史解釈の方法論をめぐって             | 5. 発行年<br>2020年   |
| 3. 雑誌名<br>歴史科学                         | 6. 最初と最後の頁<br>1-4 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有        |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-         |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                                 | 4. 巻<br>14            |
| 2. 論文標題<br>白村江敗戦後の倭国と新羅・唐関係 『日本書紀』対外関係記事の批判的検討 | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>東西人文                                 | 6. 最初と最後の頁<br>185-218 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし                 | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         | 国際共著<br>-             |

|  |                    |
|--|--------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                         | 4. 巻<br>1004       |
| 2. 論文標題<br>「万世一系論」と女帝・皇太子              | 5. 発行年<br>2021年    |
| 3. 雑誌名<br>歴史学研究                        | 6. 最初と最後の頁<br>2-11 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-          |

|                                       |                    |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史                        | 4. 巻<br>224        |
| 2. 論文標題<br>古代公文書の成立前史 漢字・暦・印・文書様式     | 5. 発行年<br>2021年    |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告               | 6. 最初と最後の頁<br>7-28 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし        | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている(また、その予定である) | 国際共著<br>-          |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                           | 4. 巻<br>24            |
| 2. 論文標題<br>日本出土の古代木簡 古代地域社会における農業経営と仏教活動 | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>木簡と文字                          | 6. 最初と最後の頁<br>347-356 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし           | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難   | 国際共著<br>-             |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>221           |
| 2. 論文標題<br>韓国出土木簡にみえる海産物とその加工品         | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告                | 6. 最初と最後の頁<br>123-139 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-             |

|   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                          | 4. 巻<br>25            |
| 2. 論文標題<br>古代日本論語木簡の特質 韓半島出土論語木簡の比較を通して | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>木簡と文字                         | 6. 最初と最後の頁<br>173-189 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし          | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  | 国際共著<br>-             |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>224           |
| 2. 論文標題<br>韓国出土の文書木簡～「牒」木簡と「前白」木簡を中心に～ | 5. 発行年<br>2021年       |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告                | 6. 最初と最後の頁<br>149-159 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である) | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>三上喜孝                         | 4. 巻<br>1           |
| 2. 論文標題<br>平泉出土文字資料へのアプローチ (1) 饗宴と文字   | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>平泉学研究年報                      | 6. 最初と最後の頁<br>48-67 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>有          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太                         | 4. 巻<br>94            |
| 2. 論文標題<br>小口雅史編『古代東アジア史料論』            | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>法政史学                         | 6. 最初と最後の頁<br>102-112 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>840         |
| 2. 論文標題<br>矢野建一著『日本古代の宗教と社会』           | 5. 発行年<br>2020年     |
| 3. 雑誌名<br>歴史評論                         | 6. 最初と最後の頁<br>77-81 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|  |                       |
|--|-----------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>23            |
| 2. 論文標題<br>石母田正と戦後マルクス主義史学』をひもとく       | 5. 発行年<br>2020年       |
| 3. 雑誌名<br>アリーナ                         | 6. 最初と最後の頁<br>764-770 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無            |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-             |

|  |                     |
|--|---------------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司                         | 4. 巻<br>14          |
| 2. 論文標題<br>EFE0旧蔵資料中の典籍写本調査への期待        | 5. 発行年<br>2021年     |
| 3. 雑誌名<br>リテラシー史研究                     | 6. 最初と最後の頁<br>76-84 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし         | 査読の有無<br>無          |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 | 国際共著<br>-           |

|   |                    |
|---|--------------------|
| 1. 著者名<br>Alessandro Poletto  | 4. 巻<br>228        |
| 2. 論文標題<br>On the Bureau of Medications and Scroll 37 of the Engi shiki | 5. 発行年<br>2021年    |
| 3. 雑誌名<br>国立歴史民俗博物館研究報告   | 6. 最初と最後の頁<br>1-14 |
| 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)<br>なし  | 査読の有無<br>有         |
| オープンアクセス<br>オープンアクセスとしている (また、その予定である)                                  | 国際共著<br>-          |

〔学会発表〕 計32件 (うち招待講演 19件 / うち国際学会 11件)

|                          |
|--------------------------|
| 1. 発表者名<br>早川万年          |
| 2. 発表標題<br>「語部は美濃に八人」考   |
| 3. 学会等名<br>名古屋大学古代史研究会例会 |
| 4. 発表年<br>2022年          |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>川尻秋生                                    |
| 2. 発表標題<br>宣旨と綸旨(Imperial Edicts: Senji and Rinji) |
| 3. 学会等名<br>第66回国際東方学会議 (招待講演) (国際学会)               |
| 4. 発表年<br>2022年                                    |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>井上正望                         |
| 2. 発表標題<br>古代・中世移行期における神器と天皇 剣璽を中心に     |
| 3. 学会等名<br>2022年度日本宗教史懇話会サマーセミナー (招待講演) |
| 4. 発表年<br>2022年                         |



|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>遠藤慶太                                     |
| 2. 発表標題<br>火山と金峯山と                                  |
| 3. 学会等名<br>第19回万葉古代学公開シンポジウム「神と仏がやどる場所 山と水に寄せる古代信仰」 |
| 4. 発表年<br>2022年                                     |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子   |
| 2. 発表標題<br>Communicate Widely and Seek New Research Seeds: Jinbunchi Communicator Roles and Rekihaku Databases Uncertain Powers, a Book Talk |
| 3. 学会等名<br>The Project for Premodern Japan Studies (招待講演) (国際学会)   |
| 4. 発表年<br>2022年  |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>三上喜孝  |
| 2. 発表標題<br>日本古代木簡の型式分類と機能的分類                             |
| 3. 学会等名<br>韓国木簡学会第16回国際学術大会「韓・中・日古代木簡の名称に対する総合的検討」(国際学会) |
| 4. 発表年<br>2022年  |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>堀裕                                |
| 2. 発表標題<br>陸奥国分寺・国分尼寺と疫病・皇位継承 - 地域の歴史と遺跡を考える |
| 3. 学会等名<br>第12回全国国分寺サミットin仙台・陸奥国分寺(招待講演)     |
| 4. 発表年<br>2022年                              |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>早川万年                                 |
| 2. 発表標題<br>壬申の乱とその時代                            |
| 3. 学会等名<br>壬申の乱1350年記念企画展「大友皇子と壬申の乱」記念講演会（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2022年                                 |

|                               |
|-------------------------------|
| 1. 発表者名<br>中村光一               |
| 2. 発表標題<br>古代における東北経略と上野国     |
| 3. 学会等名<br>群馬県立歴史博物館講演会（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2022年               |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>川尻秋生                               |
| 2. 発表標題<br>地域史研究と龍角寺                          |
| 3. 学会等名<br>下総龍角寺展関連シンポジウム「下総龍角寺再考ー最新の発掘調査からー」 |
| 4. 発表年<br>2022年                               |

|                          |
|--------------------------|
| 1. 発表者名<br>遠藤慶太          |
| 2. 発表標題<br>継体・安閑天皇と倭王権   |
| 3. 学会等名<br>三輪山セミナー（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2022年          |

|                                    |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>井上正望                    |
| 2. 発表標題<br>古代・中世移行期における平安京の「内」と「外」 |
| 3. 学会等名<br>第120回史学会大会              |
| 4. 発表年<br>2022年                    |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司                                   |
| 2. 発表標題<br>市大樹「日本古代文書木簡の展開」へのコメント                 |
| 3. 学会等名<br>慶北大学校人文学術院HK+ 事業団第5回国際学術会議（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年<br>2023年                                   |

|                           |
|---------------------------|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司           |
| 2. 発表標題<br>『延喜式』から見た堅魚製品  |
| 3. 学会等名<br>シンポジウム カツオの考古学 |
| 4. 発表年<br>2023年           |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>仁藤敦史                                     |
| 2. 発表標題<br>古代都市の成立と展開 - 都城から国府・斎宮へ -                |
| 3. 学会等名<br>講演会「伊勢斎宮と古代都市-都市的構造の成立と変遷にみる歴史的意義」（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2023年                                     |

|                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>早川万年                       |
| 2. 発表標題<br>古代の天皇・皇子と西美濃               |
| 3. 学会等名<br>西美濃古代皇族の歩み探訪事業シンポジウム（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2023年                       |

|                                 |
|---------------------------------|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司                 |
| 2. 発表標題<br>古代日本における「文書」の誕生      |
| 3. 学会等名<br>中世文書の様式と東アジアにおける国際比較 |
| 4. 発表年<br>2021年                 |

|                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司                     |
| 2. 発表標題<br>写本の再調査による大日本古記録本『小右記』の補訂 |
| 3. 学会等名<br>『小右記』シンポジウム（招待講演）        |
| 4. 発表年<br>2021年                     |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司                             |
| 2. 発表標題<br>平城京大寺院における僧侶の生活 - 西大寺食堂院と僧房をめぐって |
| 3. 学会等名<br>西大寺食堂院跡の古代食再現！シンポジウム             |
| 4. 発表年<br>2022年                             |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子  |
| 2. 発表標題<br>Book Talk: Uncertain Powers, Winter 2022 Lecture Series at the Center for Japanese Studies |
| 3. 学会等名<br>the University of Michigan, Center for Japanese Studies (招待講演)                             |
| 4. 発表年<br>2022年   |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子   |
| 2. 発表標題<br>Persistence and Resilience: The Nyoin Institution and Female Contributions to the Continuation of Monarchical Power in Early Medieval Japan |
| 3. 学会等名<br>Association for Asian Studies (AAS) Annual Conference (国際学会)  |
| 4. 発表年<br>2022年  |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>堀裕                                |
| 2. 発表標題<br>日本の大極殿と宮中における仏事の展開                |
| 3. 学会等名<br>第2回宮と都の東アジア比較宗教史シンポジウム 日本・宋・高麗・契丹 |
| 4. 発表年<br>2021年                              |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>小倉慈司  |
| 2. 発表標題<br>旧フランス極東学院日本語資料中の典籍写本調査への期待 (Expectations for the Research on the Manuscripts of EFFO Japanese Book Collection)                      |
| 3. 学会等名<br>The International Conference "Ancient Japanese Book Collection of the Social Sciences Library - Issues and Potential" (招待講演) (国際学会) |
| 4. 発表年<br>2020年  |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子                       |
| 2. 発表標題<br>『神』に関わる女院の役割について 宣陽門院の例を中心に |
| 3. 学会等名<br>第52回女院研究会                   |
| 4. 発表年<br>2020年                        |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子   |
| 2. 発表標題<br>Onsen ” as a Kaleidoscope: Multifaceted Uses of Japanese Natural Springs Across Time 万華鏡としての「温泉」 日本温泉文化史から湯の多様性を考える |
| 3. 学会等名<br>, 69th Midwest Conference on Asian Affairs ( 国際学会 )   |
| 4. 発表年<br>2020年  |

|   |
|---|
| 1. 発表者名<br>河合佐知子  |
| 2. 発表標題<br>Working as a Communications Specialist at the National Institutes for the Humanities and Rekihaku in Japan during the Pandemic |
| 3. 学会等名<br>The Project for Premodern Japan Studies ( PPJS ) Fridays Conversations on Premodern Japanese History , ( 国際学会 )                |
| 4. 発表年<br>2020年   |

|                                  |
|----------------------------------|
| 1. 発表者名<br>中村光一                  |
| 2. 発表標題<br>上野三碑は語る               |
| 3. 学会等名<br>筑波大学日本史談話会大会 ( 招待講演 ) |
| 4. 発表年<br>2021年                  |

|                                    |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>仁藤敦史                    |
| 2. 発表標題<br>天平期の疫病と風損 国家による対策と地域    |
| 3. 学会等名<br>静岡県地域史研究会記念シンポジウム（招待講演） |
| 4. 発表年<br>2020年                    |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>三上喜孝  |
| 2. 発表標題<br>日韓の木簡からみた古代東アジアの医薬文化  |
| 3. 学会等名<br>第1回国際学術大会「古代東アジア文字資料研究の現在 と未来 韓国・中国・日本出土木簡資料を中心に」（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年<br>2020年  |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>三上喜孝                                |
| 2. 発表標題<br>古代日本における論語木簡の特質 韓国出土の論語木簡との比較から     |
| 3. 学会等名<br>国際学術大会「東アジア論語 の伝播と桂陽山城」（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年<br>2020年                                |

|                                    |
|------------------------------------|
| 1. 発表者名<br>三上喜孝                    |
| 2. 発表標題<br>平泉出土文字資料へのアプローチ（1）饗宴と文字 |
| 3. 学会等名<br>平泉学フォーラム（招待講演）          |
| 4. 発表年<br>2021年                    |

|  |
|--|
| 1. 発表者名<br>三上喜孝                          |
| 2. 発表標題<br>観音信仰，百済から日本へ 『観世音応驗記』を出発点として  |
| 3. 学会等名<br>日韓古代比較宗教史国際シンポジウム（招待講演）（国際学会） |
| 4. 発表年<br>2021年                          |

〔図書〕 計40件

|                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>仁藤 敦史         | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館         | 5. 総ページ数<br>224 |
| 3. 書名<br>東アジアからみた「大化改新」 |                 |

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>遠藤 慶太 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館 | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>仁明天皇   |                 |

|   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 著者名<br>小倉慈司編   | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>「格・式研究を踏まえた日本古代社会像の再構築」・「延喜式のデジタル技術による汎用化」（人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクト「異分野融合による総合書物学の拡張的研究」歴博ユニット） | 5. 総ページ数<br>59  |
| 3. 書名<br>古代史科学講演会記録集3   |                 |



|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA           | 5. 総ページ数<br>320 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 東国と信越  |                 |

|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA           | 5. 総ページ数<br>288 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 陸奥と渡島  |                 |

|                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦編   | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA             | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 出雲・吉備・伊予 |                 |

|                                   |                 |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>国立歴史民俗博物館、小倉 慈司、高田 貴太解編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>国立歴史民俗博物館               | 5. 総ページ数<br>112 |
| 3. 書名<br>REKIHAKU 特集・歴史の「匂い」      |                 |

|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦編 | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA           | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 畿内と近国  |                 |

|                                   |                 |
|-----------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、加藤 友康、川尻 秋生、中村 友一 | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>八木書店出版部                 | 5. 総ページ数<br>384 |
| 3. 書名<br>墨書土器と文字瓦                 |                 |

|  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名<br>磯前 順一、吉村 智博、浅居 明彦、小倉 慈司、西宮 秀紀、吉田 一彦編 | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>法藏館                                  | 5. 総ページ数<br>280 |
| 3. 書名<br>差別の地域史                                |                 |

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦編     | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>八木書店出版部    | 5. 総ページ数<br>482 |
| 3. 書名<br>律令制国家の理念と実像 |                 |

|  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名<br>岩城 卓二、上島 享、河西 秀哉、塩出 浩之、谷川 穰、告井 幸男編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>ミネルヴァ書房                            | 5. 総ページ数<br>388 |
| 3. 書名<br>論点・日本史学                             |                 |

|                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>広瀬和雄、山中 章、吉川真司編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>雄山閣             | 5. 総ページ数<br>332 |
| 3. 書名<br>軍事と対外交渉          |                 |

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>高田 宗平編  | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>八木書店出版部 | 5. 総ページ数<br>698 |
| 3. 書名<br>日本漢籍受容史  |                 |

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>新古代史の会      | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館       | 5. 総ページ数<br>280 |
| 3. 書名<br>人物で学ぶ日本古代史 3 |                 |

|                                       |                 |
|---------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>仁藤敦史ほか                      | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>集英社                         | 5. 総ページ数<br>728 |
| 3. 書名<br>アジア人物史 第2巻 世界宗教圏の誕生と割拠する東アジア |                 |

|                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>渋谷 綾子、天野 真志編 | 4. 発行年<br>2023年 |
| 2. 出版社<br>文学通信         | 5. 総ページ数<br>240 |
| 3. 書名<br>古文書の科学        |                 |

|   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 著者名<br>「格・式研究を踏まえた日本古代社会像の再構築」・「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」(人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクト「異分野融合による「総合書物学」の構築」歴博ユニット)編 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>「格・式研究を踏まえた日本古代社会像の再構築」・「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」(人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクト「異分野融合による「総合書物学」の構築」歴博ユニット)  | 5. 総ページ数<br>129 |
| 3. 書名<br>「格・式研究を踏まえた日本古代社会像の再構築」「古代の百科全書『延喜式』の多分野協働研究」講演会記録集1・2   |                 |

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>井上 正望    | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>塙書房      | 5. 総ページ数<br>408 |
| 3. 書名<br>日本古代天皇の変質 |                 |

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>小倉 慈司      | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>同成社        | 5. 総ページ数<br>346 |
| 3. 書名<br>古代律令国家と神祇行政 |                 |

|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>仁藤 敦史  | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>中央公論新社 | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>藤原仲麻呂   |                 |

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>三舟 隆之、馬場 基 | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館      | 5. 総ページ数<br>316 |
| 3. 書名<br>古代の食を再現する   |                 |

|                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>佐々木 虔一、川尻 秋生、黒濱 和彦 | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>八木書店出版部            | 5. 総ページ数<br>568 |
| 3. 書名<br>馬と古代社会              |                 |

|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦   | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA            | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 東アジアと日本 |                 |

|                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、川尻 秋生、松木 武彦 | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>KADOKAWA          | 5. 総ページ数<br>272 |
| 3. 書名<br>シリーズ 地域の古代日本 筑紫と南島 |                 |

|   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 著者名<br>Kawai, Sachiko  | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>Harvard University Asia Center  | 5. 総ページ数<br>330 |
| 3. 書名<br>Uncertain powers : Sen'yomon-in and landownership by royal women in early medieval Japan |                 |

|                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>田島公編         | 4. 発行年<br>2022年 |
| 2. 出版社<br>思文閣出版        | 5. 総ページ数<br>390 |
| 3. 書名<br>禁裏・公家文庫研究 第八輯 |                 |

|                             |                 |
|-----------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>吉村 武彦、吉川 真司、川尻 秋生 | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>岩波書店              | 5. 総ページ数<br>294 |
| 3. 書名<br>文字とことば             |                 |

|  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名<br>清水潔、井上兼一、遠藤慶太、岡田登、佐野真人、清水節、田浦雅徳、長谷川怜 | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>国書刊行会                                | 5. 総ページ数<br>412 |
| 3. 書名<br>神武天皇論                                 |                 |

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>遠藤慶太、中村光一ほか | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>岩田書院        | 5. 総ページ数<br>843 |
| 3. 書名<br>古代史論聚        |                 |

|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>佐藤 信、新古代史の会（小倉慈司ほか） | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館               | 5. 総ページ数<br>270 |
| 3. 書名<br>テーマで学ぶ日本古代史 社会・史料編   |                 |

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>小口雅史、小倉慈司ほか | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>同成社         | 5. 総ページ数<br>410 |
| 3. 書名<br>古代東アジア史料論    |                 |

|                               |                 |
|-------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>佐藤 信、新古代史の会（仁藤敦史ほか） | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館               | 5. 総ページ数<br>232 |
| 3. 書名<br>テーマで学ぶ日本古代史 政治・外交編   |                 |

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>広瀬和雄、仁藤敦史ほか | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>雄山閣         | 5. 総ページ数<br>500 |
| 3. 書名<br>王宮と王都        |                 |

|                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>中尾 芳治、仁藤敦史ほか | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>同成社          | 5. 総ページ数<br>882 |
| 3. 書名<br>難波宮と古代都城      |                 |



|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>佐藤 文子、上島 享 | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館      | 5. 総ページ数<br>338 |
| 3. 書名<br>宗教の受容と交流    |                 |

|                                      |                 |
|--------------------------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>『日本歴史』編集委員会（小倉慈司ほか）、三上喜孝ほか | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>吉川弘文館                      | 5. 総ページ数<br>256 |
| 3. 書名<br>恋する日本史                      |                 |

|                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1. 著者名<br>山口えりほか     | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>名著出版       | 5. 総ページ数<br>596 |
| 3. 書名<br>新陰陽道叢書 1 古代 |                 |

|  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名<br>国立歴史民俗博物館、山田 慎也、内田 順子、橋本 雄太、三上喜孝ほか | 4. 発行年<br>2020年 |
| 2. 出版社<br>国立歴史民俗博物館                          | 5. 総ページ数<br>112 |
| 3. 書名<br>REKI HAKU 特集・されど歴史                  |                 |

|  |                 |
|--|-----------------|
| 1. 著者名<br>国立歴史民俗博物館、高田 貫太、橋本 雄太、小倉慈司ほか | 4. 発行年<br>2021年 |
| 2. 出版社<br>国立歴史民俗博物館                    | 5. 総ページ数<br>112 |
| 3. 書名<br>REKIHAKU 特集・いまこそ、東アジア交流史      |                 |

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

|       | 氏名<br>(ローマ字氏名)<br>(研究者番号)                          | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号)                           | 備考 |
|-------|--|---|----|
| 研究分担者 | 河合 佐知子<br><br>(KAWAI Sachiko)<br><br>(00871831)    | 国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・特任助教<br><br><br>(62501) |    |
| 研究分担者 | 三上 喜孝<br><br>(MIKAMI Yoshitaka)<br><br>(10331290)  | 国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・教授<br><br><br>(62501)   |    |
| 研究分担者 | 山口 えり<br><br>(YAMAGUCHI Eri)<br><br>(10785851)     | 広島市立大学・国際学部・准教授<br><br><br>(25403)              |    |
| 研究分担者 | 仁藤 敦史<br><br>(NITO Atsushi)<br><br>(30218234)      | 国立歴史民俗博物館・大学共同利用機関等の部局等・教授<br><br><br>(62501)   |    |
| 研究分担者 | 中村 光一<br><br>(NAKAMURA Terukazu)<br><br>(30237416) | 上武大学・ビジネス情報学部・教授<br><br><br>(32301)             |    |

6. 研究組織（つづき）

|       | 氏名<br>(ローマ字氏名)<br>(研究者番号)                       | 所属研究機関・部局・職<br>(機関番号)              | 備考 |
|-------|---|------------------------------------|----|
| 研究分担者 | 堀 裕<br><br>(HORI Yutaka)<br><br>(50310769)      | 東北大学・文学研究科・教授<br><br><br>(11301)   |    |
| 研究分担者 | 川尻 秋生<br><br>(KAWAJI Akio)<br><br>(70250173)    | 早稲田大学・文学学術院・教授<br><br><br>(32689)  |    |
| 研究分担者 | 遠藤 慶太<br><br>(ENDO Keita)<br><br>(90410927)     | 皇學館大学・文学部・教授<br><br><br>(34101)    |    |
| 研究分担者 | 新井 重行<br><br>(ARAI Shigeyuki)<br><br>(60396934) | 東京大学・史料編纂所・准教授<br><br><br>(12601)  |    |
| 研究分担者 | 佐藤 真海<br><br>(SATO Masami)<br><br>(20951007)    | 山形大学・人文社会科学部・講師<br><br><br>(11501) |    |

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計1件

|                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 国際研究集会<br>「国境を越える『延喜式』」 | 開催年<br>2021年～2021年 |
|-------------------------|--------------------|

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

|         |         |
|---------|---------|
| 共同研究相手国 | 相手方研究機関 |
|---------|---------|